

裏磐梯だより



磐梯朝日国立公園
裏磐梯ビジターセンター



No.66
2014年5月

小さな世界 ①

ようやく4月も終わる頃、裏磐梯の山肌がほのかなグリーンに染まり始めます。若葉の色と思いがちなこの頃の新緑。実はヤナギの小さな花がそのグリーンの景色を彩る立役者の一つです。

雪が解ける頃はフワフワの銀毛がヤナギの枝についていますが、土があらわになる頃、その毛の間から小さな黄色の雌しべや雄しべが顔を出します。この写真は雌しべばかりが並んだ雌花です。“ω”の部分^{ちゆうよう}が雌しべの先「柱頭」で、花粉がつくのを待っています。

ここではアリさんが花の奥に顔を突っ込んで…花粉運びにも一役かっているのでしょうか？

芽吹き^{ちゆうよう}の春は色の季節。やわらかいグリーンもよくみると、若葉だけでなく、一つ一つは目立たない草木の花が彩る景色もあるのです。

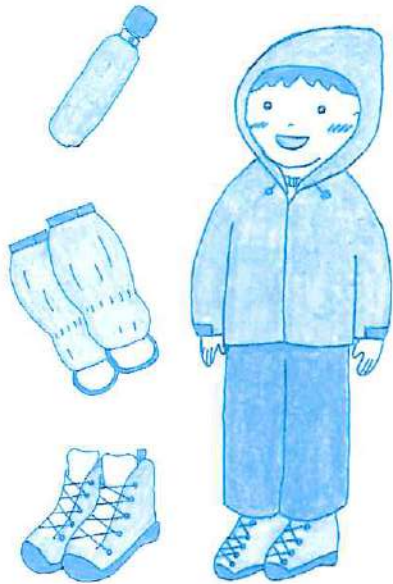
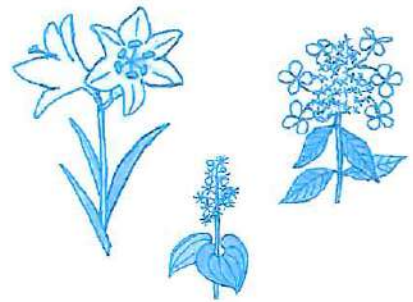
(「バッコヤナギの花」2014年5月8日撮影)

20 年 月 日
来館記念スタンプをどうぞ

■ 梅雨の裏磐梯 ■

昨年の梅雨は…と日誌などを見ながら思い返してみました。裏磐梯は6月中旬に梅雨入りしましたが、雨の少ない梅雨らしくない天気が7月中旬頃まで続き、その後は、一日中、強い雨が降っていたり、午前中は快晴なのに午後になり急にバケツをひっくり返したような大雨が降るというような感じで8月上旬まで天候が安定しませんでした。

今年の梅雨は早く明けるとよいのですが、どうなるのでしょうか。



そんな梅雨の時期でも裏磐梯には楽しみがあります。様々に咲く花です。雄国沼のニッコウキスゲも梅雨の真っ最中（6月中旬～7月上旬）に見頃を迎えます。一面に咲くニッコウキスゲを見ようとたくさんの方が訪れますが、皆さんは、どんな準備をして出かけますか？

朝から雨の降っている日などは傘やレインウェアなどを準備されると思いますが、晴れの日はどうでしょう？普段からトレッキングや登山をされる方は常にトレッキングシューズ、スパッツ、レインウェアなどを準備されていると思いますが、観光で来られる方は街を歩くような服装に靴やサンダルといった姿で歩いているのをよく目にします。

梅雨に限らず、山の天気は変わりやすいもの。探勝路を歩く時は、晴れた日でも突然の雨に備えて、傘や防水性の靴、レインウェアなどを準備して楽しく安全にお出かけください。

■ こんなの見なかった？ ■

裏磐梯でよく見かける不思議なもの…さて、なんでしょう？

綿菓子？発泡スチロール？はんぺん？ソフトボール？

6月くらいになると、裏磐梯の至る所になんと表現に困る白い物体が、木からぶら下がります。思いのほか近くで見られるので、触ってみようにも岸から水面にニョキッと伸びた枝先についているので手が届きません。

さて、「木になっている」不思議な物は何なのでしょう？

- ①木に投げつけられたゴミ
- ②春になると見られる、「アワフキムシ」のアワアワ
- ③磐梯山周辺で行われる行事の飾り
- ④「モリアオガエル」の卵の塊
- ⑤木から出てくる樹液

正体は、「モリアオガエルの卵」です。

不思議な姿ですが、不思議な事も持ち合わせていて、どの卵を見ても水の真上にぶら下がっています。きっと、卵から孵ったオタマジャクシが、水の上に落ちることができるようにという理由じゃないかと思います。

中には、手が届きそうな場所に産み付けられている卵もありますが、見るだけでそっと見守ってあげてください。



日本の国立公園

国立公園で働く方にその国立公園の魅力を訊きます

国立公園とは、日本を代表する自然の風景地を環境大臣が指定し、自然の保護や利用を図る地域のこと。日本には現在30の国立公園があり、裏磐梯は磐梯朝日国立公園に指定されています。

「白山国立公園」

昭和37年11月12日指定／陸域面積49,900ha／石川・福井・岐阜・富山

白山自然保護センター所長 榎典雅さんよりご紹介いただきます



白山は、養老元年（717）、越前の僧、**泰澄**によって開かれたとされています。現在も全国に約3千社ともいわれる白山神社の総本宮、白山比咩神社の奥宮を祀る信仰の山であり、富士山、立山とともに「日本三霊山」に数えられています。

白山の自然・景観を特徴付けているものとしては、まず、火山地形が挙げられます。活火山である白山の山頂部には、七つの火口湖があり、お池巡りコースとして親しまれています。白山はまた、江戸期から学者に登られたため、和名にハクサンを冠する植物が18種もあるなど、花の名山としても有名です。なかでもクロユリの群生は日本有数であり、ハクサンコザクラと並ぶ白山を代表する花です。標高（2,702m）の割に高山植物が豊かなのは、その名も示す多雪にあるとよいでしょう。また、自然度の高い見事なブナ林が各所にあり、大型ほ乳類やイヌワシなどの生息地となっています。

白山は、最短コースでも5～6時間を要しますが、子どもから高齢者まで登ることができます。山頂下の室堂などで1泊し、ゆったりと自然や歴史を満喫する登山がおすすめです。



大汝峰から主峰の御前峰（右）と剣ヶ峰・翠ヶ池



室堂平のクロユリと御前峰



ハクサンコザクラ

◆石川県白山自然保護センター <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/hakusan/>

ようこそ！ビジターセンターへ

裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

今年のゴールデンウィークもにぎわいました！

今年も大型連休はたくさんの来館者でにぎわいました。

4月26日～5月6日は、おなじみの「スライドーク」と「ワンポイントウォッチング」を毎日開催しました。五色沼や磐梯山の成り立ちなどテーマ別にスタッフが話すスライドトーク。裏磐梯で「今」見られる生き物もご紹介し、その後ワンポイントウォッチングで本物の生き物に会いに行きました。裏磐梯を何度も訪れている方も初めての方も、

成り立ちなど秘密に驚いたり、今まで気づかなかった生き物たちの営みに気づいたり、

「一度わかると」ただの景色にどどんと色んな命が見えてくる！」と大好評でした。



裏磐梯だより「季節の一枚」写真展開催中！

昨年度まで「裏磐梯だより」の表紙を飾っていた「季節の一枚」の写真展をレクチャールームで開催しています。

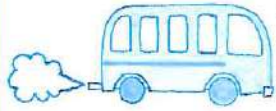


「裏磐梯だより」No.48～No.65まで過去3年分の18枚の写真を展示しました。ぜひ、カラーの「季節の一枚」を見に来てください。

裏磐梯だよりNo.66

雄国沼マイカー規制のお知らせ

「雄国沼に至る林道のマイカー規制が始まります。レンゲツツジやニッコウキスゲの群落を有する雄国沼湿原周辺は、毎年、花の時期に合わせて多くの人々が訪れます。マイカー利用の集中による林道の交通渋滞や事故、排気ガスなどによる自然環境への悪影響を軽減するため2005年よりマイカー規制とシャトルバス（有料）の運行を行っています。



※雄国せせらぎ探勝路、雄国パノラマ探勝路、猫魔ヶ岳やまびこ探勝路からは通常通り登山できます。

※雄子沢登山口は路上駐車禁止です。

■マイカー規制期間

平成26年6月7日(土)～7月21日(月)

■規制の内容

雄国、大久保、中道地の各林道入口ゲートが終日閉鎖されます。喜多方市側の「萩平駐車場」にマイカーを置いて、シャトルバス(有料)で「金沢峠」へ行くことができます。なお、シャトルバスは、マイカー規制期間中のみ運行します。

■マイカー規制についてのお問い合わせ

喜多方市観光交流課 0241-24-5200

■シャトルバス運行についてのお問い合わせ

会津乗合自動車(株) 0242-22-5560

「わくわく散歩」開催します！

今年度も6月からの土日祝日に「わくわく散歩」を開催する予定です。

毘沙門沼周辺の季節の植物や生き物を見たり、磐梯山や五色沼の色のお話など、盛りだくさんのガイドツアーです。

※詳しくは5月下旬にHPでご確認ください。



スライドトーク開催中！

五色沼の色の秘密・磐梯山の噴火・裏磐梯の動物たちを紹介する「スライドトーク」とその後の「ワンポイントウォッチング」を土日祝日に開催しています。

参加費無料です。ぜひご参加ください。



6月～7月に毘沙門沼周辺で見られるお花

【木本】

アキグミ・ウワミズザクラ・ウラジロヨウラク・ガクウラジロヨウラク・タニウツギ・トチ・ホオノキ・レンゲツツジ・イワガラミ・オオカメノキ・ヤブデマリ・

カンボク・ツルアジサイ・ミヤマガマズミ・ノリウツギ・コマユミ・ツルウメモドキなど



【草本】

オオタチツボスミレ・クリンソウ・サワオグルマ・ギンラン・サイハイラン・チゴユリ・ニッコウキスゲ・ノアザミ・コウゾリナ・ルイヨウショウマ・エゾミソハギ・マイヅルソウ・ミツガシワ・ダイコンソウ・ハナニガナ・ヤグルマソウ・フデリンドウ・イチヤクソウ・ベニバナイチヤクソウ・ウメガサソウ・ヨツバヒヨドリなど

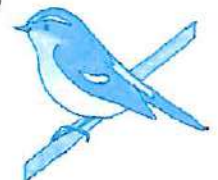


「裏磐梯だより」について

- ウェブサイトからもご覧いただけます！
年間6回（奇数月）の発行ごとに更新しますのでどうぞおたのしみに！
- 総集編 vol.1～3 販売中!!
※各1冊 1,300円（税込）
裏磐梯ビジターセンターにて販売しています。
- 郵送でお届けする定期購読も！
ご希望の場合は、ご住所とお名前を明記の上、82円切手6枚（1年間6回の送付分）を同封して裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。

★ビジターセンターの窓から★

窓から外を見ている時間が長いとお腹についてくる肉が増えてきます。（わっしー）
思わずなでたくなるやわらかな葉がふわっと出てきたところ。芽の中で巧妙に折りたたまれていた様子にも感動です！（くらら）
裏磐梯もぼかぼか暖かい日が多くなって、道端の草花も色とりどりの大好きな季節になりました。（ひろ）



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

入館無料

開館時間

夏季（4月～11月） 午前9：00～午後5：00
冬季（12月～3月） 午前9：00～午後4：00

休館日

毎週火曜日、年末年始
※火曜祝日の場合は開館し翌日休館



〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字松原字剣ヶ峯 1093-697

TEL 0241-32-2850

FAX 0241-32-2851

ウェブサイト <http://www.urabandai-vc.jp>